

企業風土

○会社組織について

創業は今を遡ること1945年（昭和20年）になります。当時は鳶職人を集めた施工集団でありました。起業当時は地元多摩地域を拠点に仕事を展開していましたが、大型公共事業の受注に伴い、営業範囲を拡大するとともに職人中心の会社から、総合建設業としての施工会社に変革を遂げていきました。その後、各事業部門を土木事業部、建築事業部、設計事業部、積算事業部、リニューアル事業部と専門特化し、総合建設業としての成熟度を増しております。

○職人氣質の企業風土

現在の社員も代々諸先輩方の築き上げてきた伝統を意識して、礼節を重んじ、大企業には実践しづらい事細かな配慮を欠かさないう、地域主義的な顧客対応を行ってまいりました。また、弊社は少数精鋭の人員構成です。無駄な人員を配置せず、一人ひとりが責任ある行動でしっかりと仕事を行い、お客様の信頼を得てまいりました。

現在は社員の大半が若手に世代交代しているのですが、先輩から受け継ぐ熟練の技術、高度なノウハウ等は関連スタッフや協力会社からもサポートを受けて日々蓄積しながら、建設技術会社としての研鑽を重ねています。

企業内思想に「他人がやらないことをやる。他人が嫌がる事を自ら進んで取組む」という精神を持って業務に取り組んでいます。そのことは、昨今の社会に欠けていると思われる「思いやり」という言葉を大切に「使い手の立場になって」業務を行うということにも反映しております。